

参 考 論 文 目 録 (例)

氏 名	現社 花子
学位論文名	〇〇〇〇についての研究 －〇〇〇〇を事例として－
参考論文（著者名，論文題名，掲載誌の発行年月日，掲載誌名（巻，号まで），掲載頁の順に記載） ※参考論文とは，学位論文の基礎となる論文で，学術雑誌に公表されたもの又は予定のものとする。 ※参考論文が共著の論文である場合，筆頭著者であるものに限り，参考論文として取り扱う。 ※学会の予稿集等に掲載されたものは，原則として参考論文とすることはできない。	
1	現社 花子 「〇〇〇〇についての研究」 (〇〇年〇月〇日発行『〇〇誌』第〇巻，第〇号，〇頁～〇頁に掲載)
2	現社 花子，〇〇 〇〇，〇〇 〇〇 「Research of 〇〇〇〇」 (「〇〇〇〇についての研究」) (〇〇年〇月〇日発行『Journal of 〇〇』Vol.〇，No.〇，p.〇～p.〇に掲載)
3	現社 花子，〇〇 〇〇，〇〇 〇〇，〇〇 〇〇，〇〇 〇〇 他〇名 「〇〇〇〇についての研究」 (〇〇年〇月〇日発行『〇〇誌』第〇巻，第〇号に掲載決定)

注) 共著の場合，掲載誌に掲載された著者名の順に，全員の氏名を記載すること。

ただし，共著者が多数の場合，主な共著者5名程度を記載し，その後に「他〇名」と記載すること。

論文題名が外国語の場合，論文題名の下にかっこ書きで日本語訳を記載すること。

掲載頁は，始めと終わりの頁を記載すること。

なお，参考論文が未公表で掲載決定の場合は，頁を記入する必要はないが，「掲載決定」と記入し，公表予定の参考論文と併せ，学会等からの掲載決定証明書の写し等を添付すること。